

## 緑のセンターだより

No. 251 令和2年2月1日発行

発行元：（公財）札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

## 大豆（ダイズ）

マメ科ダイズ属 *Glycine max*

2月の節分には豆まきで大豆が多く使われますが、今月は大豆の起源についてお話しします。

大豆の祖先は「ツルマメ」で、1万年近い選抜を経て大豆になりました。原産地は文献に古くからあるアムール川流域説、南シナ説と言われており、1800年代までは東アジアに偏った作物で、世界的には注目されていませんでした。ヨーロッパでは1800年代まで油は綿実を輸入し搾油していましたが、1900年代に入ると綿実の供給が不安定になったため、満州の大豆がヨーロッパに輸出され、ドイツで栽培されるようになったことでトウモロコシとともに重要な農産物になりました。

日本の起源では、ツルマメが今から紀元前10000～9000年前には食されており、紀元前8000年代後期（縄文時代早期）からダイズ属の種子は大型化してきました。特に紀元前4000年～3000年（縄文中期）には元々のツルマメの10倍になり、紀元前2000年（縄文後期）九州の遺跡からはさらに大きい種子が出土しました。大型化したのは日本列島だけに見られる現象で、選抜・播種・収穫（農耕）が繰り返されたためと解釈されています。

その他、山梨県北杜市「酒呑場遺跡」から紀元前3000年前の縄文時代中期の大豆が出土しており、青森市「三内丸山遺跡」（紀元前3900年～2200年前）、函館市「垣の島遺跡」からも3200年前の炭化種子が出土しています。

大豆とツルマメの比較



大豆 ツルマメ

ツルマメの花



大きさ5～8mm

日本の農耕は弥生時代からとされていましたが、今では「日本の農耕は縄文時代から行われていた」という説がかなり有力になり、メソポタミアでムギが栽培されたのと同じくらい古くからツルマメ（大豆）の栽培が行われていたことになります。

食べ物を始め多くの文化は中国からもたらされ、大豆の加工品である納豆、味噌、醤油、豆腐、湯葉、大豆油などの食材は多様であり、これらは文献で中国から伝わったとなっていますが、もしかしたら日本が元祖の加工食品があるのかもしれないほど古くから栽培されていたようです。

参考文献 園芸植物大辞典：小学館

縄文時代のダイズの栽培と種子の形態分化：中山誠二：植生史研究・第23巻・第2号

おもしろサイエンス「大豆の科学」日刊工業新聞：塚本知玄・五日市哲雄・久保田博南

# 2月の園芸作業

ここに記載した以外の作業も沢山ありますので  
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問合せください。

緑の相談受付 10:00～12:00 13:00～16:00

★豊平公園 811-9370 月曜以外毎日

(月祝日の場合は受付、翌平日に休み)

※平岡樹芸センター・百合が原公園は冬期間相談受付していません。

|      |         | 作業時期    |    |    | 作業内容                                                                                          |
|------|---------|---------|----|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
|      |         | 上旬      | 中旬 | 下旬 |                                                                                               |
| 屋外園芸 | 庭木      | 整枝剪定    |    |    | 落葉広葉樹は強剪定も可。カエデ類、常緑樹は剪定しない。                                                                   |
|      |         | 雪害からの保護 |    |    | 暖気による圧雪、樹冠や枝に着雪している湿った雪は落とす。                                                                  |
| 屋外園芸 | 花木      | 剪定      |    |    | サクラ、コブシ、モクレン、ハナカイドウなど、必要なら花芽を残して剪定する。過度の剪定は避ける。                                               |
|      |         |         |    |    |                                                                                               |
| 室内園芸 | 球根      | 保存状態の点検 |    |    | ダリア（湿潤、5～8℃）、カンナ（湿潤、8～10℃）、グラジオラス・アマリリス（乾燥、3～5℃）、球根ペゴニア、グロキシニア（乾燥好み、バーミキュライトなどを軽く湿らせたもの、3～5℃） |
|      | 野菜      | 保存野菜の確認 |    |    | 保管状態、鮮度、発芽状態など確認し、なるべく早めに食べきりましょう。                                                            |
|      | 鉢花・観葉植物 | 水やり・施肥  |    |    | 表面が乾燥して2～3日後に、室温程度の水を与える。開花中の鉢花はやや多めに灌水し、液肥も与え続ける。受皿の水は捨てる。                                   |
|      |         | 温度管理    |    |    | 開花中の鉢花は15～20℃。昼夜の温度差がある方が望ましい。温風を避ける。                                                         |
|      |         | 湿度      |    |    | 暖房のある部屋では加湿器、霧吹き、水を入れた容器や濡れたタオルなどを近くに置く。                                                      |
|      |         | 病害虫防除   |    |    | 枝葉や鉢周りのべとつきは虫害のサイン。まず、捕殺する。                                                                   |
|      |         | 花後の管理   |    |    | 花後は低温下に置き、休眠状態にして新芽の成長を抑える。                                                                   |
|      | 洋ラン     | 温度管理    |    |    | 生育温度、高温性（コチョウラン、デンファレなど）は18～25℃、低温性（カトレア、シンビジウムなど）は10～20℃                                     |
|      |         | 水やり・施肥  |    |    | 生育温度が保てる場合は乾いたら与える。保てない場合は極力控える。開花中、蕾の出ているものには多めに灌水し、肥料は与えない。                                 |
|      | 多肉植物全般  | 水やり     |    |    | 冬型種（リトープス、オトナナなど）は表土が乾いたらたっぷり灌水。夏型種、春秋型種（アロエ、エケベリア、クラッスラなど）は断水                                |
|      |         | 置き場所    |    |    | 休眠しているもの以外は、窓辺などできるだけ日当たりの良い場所に置く。                                                            |



**Q** そろそろ花壇草花の種まきをしたいと思います。種まきの方法を教えてください。（南区 MTさん）  
**A** 花壇草花には様々な種類があります。種類ごとに播き時期や播き方等が異なるので、下表を参考にしてください。  
主な草花の種類と播き方 （種子の大きさはコーティングされていない物として）

| 草花の種類    | 大きさ | 発芽温度(℃) | 発芽日数(日) | 播種期 | 至花日数目安       |
|----------|-----|---------|---------|-----|--------------|
| アスター     | 中粒  | 15～20℃  | 6～7日    | 4／上 | 80～90日       |
| インパチエンス  | 中小粒 | 15℃ 前後  | 5日前後    | 3／上 | 90～105日      |
| サルビア     | 中粒  | 20～25℃  | 12～15日  | 3／中 | 60～70日       |
| デージー     | 微細  | 15～20℃  | 7～8日    | 2／下 | 90～120日      |
| ハナビシソウ   | 中粒  | 15～20℃  | 10日前後   | 4／上 | 80～90日       |
| 四季咲きペゴニア | 極微細 | 20～25℃  | 15～20日  | 2／上 | 90～120日      |
| ペチュニア    | 微細  | 20～25℃  | 10～14日  | 3／上 | 70～100日      |
| マリーゴールド  | 大粒  | 15～20℃  | 5～8日    | 3／上 | 60～90日(フレンチ) |

**種まき容器** 発芽した苗を移植するまで使うので、種まきトレーやイチゴパック（底に穴を開けて）などがよく、小さい種であれば市販のピートバンが便利です。

**用土** 保水力があり、排水・通気性がよく、病害虫の心配がないことが条件で、バーミキュライト、赤玉土（小）の単用か配合が一般的です。ピートモスを加えることもあります。

**播き方** 微細・小粒種子はばら播きとし、覆土はしない。種子の乾燥を防ぐため1枚にしたティッシュで覆い、霧吹きをする。中粒種子は用土に溝を切って間隔が見える程度に播き、種子の二倍の厚さに覆土する。（覆土が厚すぎると発芽が遅れたり発芽しないことがある。）

**種まき後の管理** 温度管理が大切で、日中と夜間の温度差も必要です。常に気温より地温が1℃程度高くなるよう管理しましょう。発芽したら直ちに日当たり良く管理します。

**移植** 本葉が2～3枚に育ったらポットなどに移植します。

## 展示会・開花情報（2020年2月～3月）

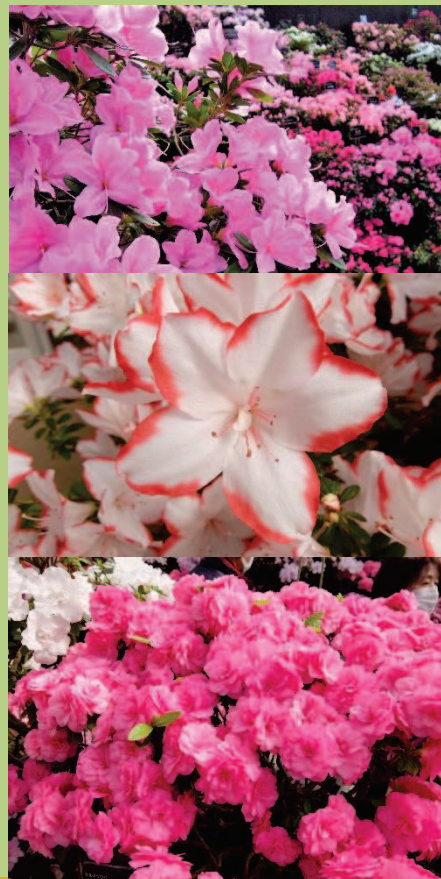


〒002-8082  
北区百合が原公園 210  
TEL. 011-772-3511  
JR 学園都市線  
「百合が原」駅下車  
徒歩7～10分

### 華やかな春の花

雪深い北海道の冬。まだまだ寒さも続く毎日ですが、百合が原緑のセンター温室では、華やかなアザレアの花が美しく咲き誇っています。白・ピンク・朱色など、会場いっぱいに埋め尽くされた色鮮やかなアザレアは、花形も大変艶やか！色とりどりの美しいアザレアに心も躍ります。

- ・福寿草と雪割草展 1/28（火）～2/16（日）
- ・アザレア展 2/11（火祝）～3/1（日）
- ・ツバキ展 2/26（水）～3/22（日）



### お部屋が明るくなる 1 鉢

複雑に入り組んだ葉の色や模様が綺麗な観葉植物。1つとして同じ模様はない自然が作り出すカラフルで多彩な葉の色は、お部屋に1つ置くだけでも花の鮮やかさに引けを取らない存在感です。外は寒くて白い世界ですが、暖房の効いた北国の室内で楽しめるカラーリーフ植物は心も明るくします。

- ・カラーリーフ展 2/4（火）～2/16（日）
- ・アザレア展 2/18（火）～3/1（日）



〒062-0905  
豊平区豊平5条13丁目  
TEL. 011-811-6568  
地下鉄東豊線  
「豊平公園」駅下車  
1番出口徒歩1分



# イベント情報（2～3月）



豊平公園緑のセンター

☎ (011) 811-6568

<http://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

| 【園芸教室】                   | 開催日      | 時間                | 教材費    | 定員  | 申込開始     |
|--------------------------|----------|-------------------|--------|-----|----------|
| 花の種まき実践教室                | 2月15日(土) | 13:30             | 1,500円 | 20名 | 2/11(火)～ |
| シンビジウムの植え替えと管理           | 2月22日(土) |                   | 100円   | 40名 |          |
| 洋ランの春の管理                 | 2月29日(土) |                   | 100円   | 40名 |          |
| 果樹類の剪定と病害虫予防             | 3月5日(木)  |                   | 100円   | 50名 |          |
| 【イベント】                   | 開催日      | 時間（教材費）           |        | 定員  | 申込開始     |
| コチョウラン植え替えサービスデー<br>※要予約 | 3月8日(日)  | 9:00～16:00(教材費実費) |        | 45名 | 2/11(火)～ |

## ●コチョウラン植え替えサービスデーってなあに??

豊平公園では、皆様のご自宅にあるコチョウランを使って参加費無料で植替えを学べるサービスデーを設けています。緑の相談員が皆様のコチョウランの状態に合わせてマンツーマンで植替え方法を指導するほか、コチョウランに関するご質問にお答えいたします。  
(通常の相談業務ではその場での植替えを行っておりません)



## ●お申し込み&参加のポイント

### ①完全予約制

- ・実施日の9:00～16:00の間で、一人あたり30分の枠を設けています。
- ご予約の際は、ご希望の時間をお伝えください。

### ②植え替えは一人一鉢まで

- ・ご自宅にあるコチョウランを一鉢、鉢から外してご持参ください。
- 外気に当たらないよう、新聞紙などで包みましょう。

### ③その他の持ち物

- ・園芸用のゴム手袋やエプロンなど、汚れても良い服装でお越しください。

### ④材料費実費

- ・参加費は無料ですが、植え替えに必要な材料費が別途かかります。
- ・新しい鉢や水苔は、お客様のコチョウランのサイズによって大きさや量が異なるため、その場で適切な物をご購入いただきます。
- ・おおよそ1,000円程度を目安にお考え下さい。
- ※新品の水苔がご自宅にあればご持参ください。ご利用いただけます。



百合が原公園

☎ (011) 772-3511

<http://yuri-park.jp/>

| 【講習会】   | 開催日      | 時間    | 教材費  | 定員  | 申込開始     |
|---------|----------|-------|------|-----|----------|
| ツバキの育て方 | 2月29日(土) | 13:00 | 330円 | 20名 | 2/11(火)～ |